

事業所防災リーダー通信2023 vol.4

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

事業所防災リーダーへのご登録、ありがとうございました！
東京都防災リーダー事務局からのお知らせです。
本メールは、事業所防災リーダーとして登録された際のメールアドレスにお送りしています。

<<事業所防災リーダー必携④>>

◆自助に関する取組の具体例②

前回から何回かに分けて、自助・共助の具体的な取組や対策をテーマに解説しています。もしもの時、自分や家族の身を守るのはたったひとつの知識や行動かもしれません。小さな備えが、いざという時の大きな助けになります。

事業所における備蓄の考え方

地震などの大規模災害が発生した場合、3日間は救出・救助活動を優先する必要があります。そのために、事業者は従業員の一斉帰宅が救出・救助活動の妨げとならないように、発災時後3日間は企業等が従業員等を施設内に待機させるとともに、必要な備蓄を行うよう努めましょう。

◆3日分の備蓄量の目安（1人当たり）

水

1日3ℓ、計9ℓ

主食

1日3食、計9食

毛布

1枚

これらのほか、簡易トイレ、救急セットなど、各事業所で必要な備蓄を検討しましょう！

◆多様な視点

- ・女性は思わぬタイミングで生理になること考えられますので、使い捨ての生理用品を備蓄することもおすすめです。
- ・アレルギーや持病をお持ちの方は個々に対応することは難しい場合もあるため、事業所で用意している備蓄品を日頃から周知し、個人で対応が必要なものに理解を求めることも大切です。

特に水の備蓄は重要です。地震に限らず断水する可能性がありますので、お近くの災害時給水ステーションを把握しておきましょう。

災害時給水ステーション
(給水拠点) 一覧

<https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/shinsai/ichiran.html>



東京都からのお知らせ

東京都では民間事業者の皆様の防災に関する取組の支援の一環として、**企業防災や帰宅困難者対策をテーマにした動画**を公開しています。本動画は**どなたでも無料で、ご都合のよいタイミングで視聴**できます。下記のリンクからアクセスしてください。

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1000048/1023379/1023380.html

※東京都防災HPへ移動します。移動先ページの一覧のURLからオンラインセミナー動画へアクセスしてください。